

# 経済・金融概況

## [ブラジル]

### 1. 景気概況

7-9月期の実質 GDP 成長率は前年比+1.2%と、前期（4-6月期）の同+1.1%から僅かに加速した（第1図）。需要項目別にみると、中央銀行による金融緩和や9月から開始されている FGTS（勤労期間補償基金）の一時的な引き出しを可能にする特例措置等に支えられ個人消費が同+1.3%ポイント、総固定資本形成が同+0.5%ポイントのプラス寄与となった。一方、緊縮的な財政政策により政府消費は減少（同▲0.3%ポイント）したほか、輸出が同▲5.5%と減少、輸入が同+2.2%と増加した結果、純輸出の実質 GDP 成長率に対する寄与度は同▲1.1%ポイントと前期からマイナス幅が拡大した。国別の輸出をみると、アルゼンチン向けが同▲29.8%と、2019年1-3月期の同▲46.8%を底にマイナス幅は縮小しつつも依然として大幅な減少が続いているほか、全体の約3割を占める中国向け（同▲5.4%）も減少、米国向け（同▲5.0%）がマイナス転化する等、総じて不調だった。

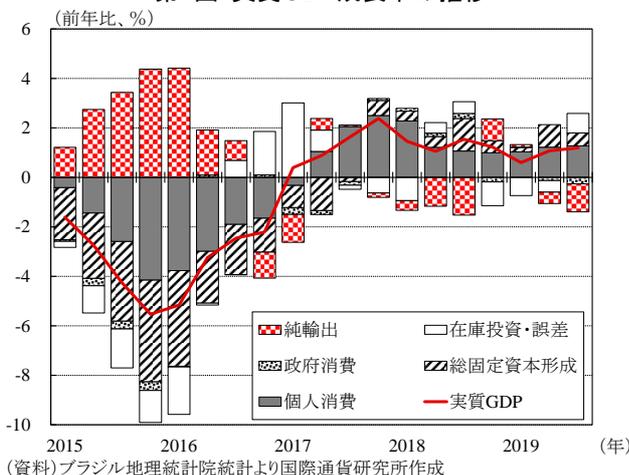
先行きについて、隣国アルゼンチンでの左派政権の誕生を受けた不透明感の高まりや、中国での豚コレラ流行に起因する飼料用大豆の需要減退等を踏まえると、輸出の回復には時間がかかるだろう。一方、内需については、金融緩和が景気回復を下支えするとみられるほか、FGTSに係る特例措置の効果も来年央頃までは期待できるため、個人消費は増勢を維持するだろう。輸出の弱含みは続くものの、GDP全体の約7割を占める個人消費が牽引する形で、景気は緩やかながらも底堅い回復基調を維持すると考えられる。

### 2. 物価・雇用

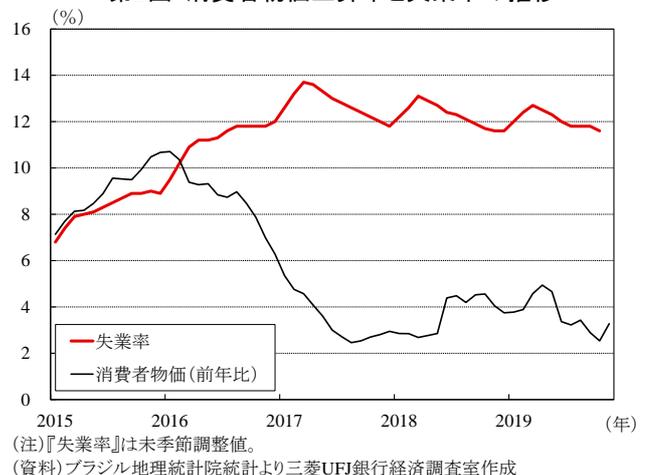
**物価**：直近11月の消費者物価上昇率は前年比+3.3%と、引き続き中央銀行の目標値（同+2.75~5.75%）の範囲内に収まっている（第2図）。

**雇用**：2017年以降、失業率は季節要因による変動はありながらも緩やかに低下しており、直近10月は11.6%となっている。

第1図：実質GDP成長率の推移

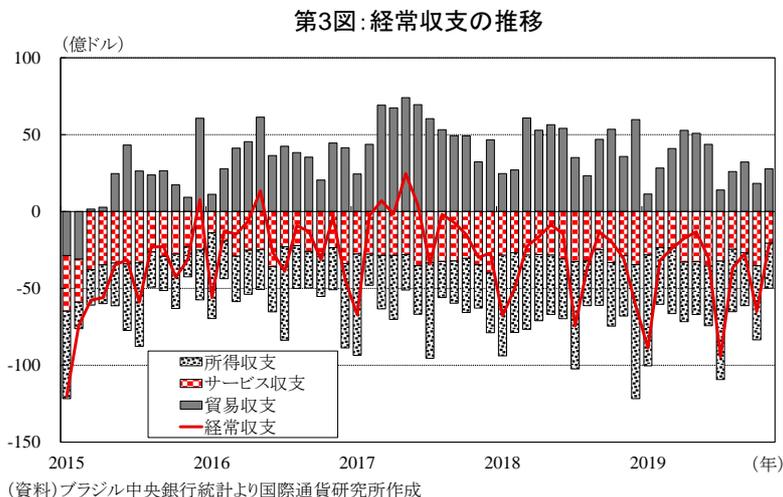


第2図：消費者物価上昇率と失業率の推移



### 3. 経常収支

経常収支は今年 11 月までの累計で 450 億ドルの赤字と、昨年から 96 億ドル赤字幅が拡大している（第 3 図）。輸出の減少を背景に、貿易収支が 346 億ドルの黒字と昨年から 124 億ドル黒字幅が縮小したことが主因である。



### 4. 金融市場

**為替：**昨年 10 月の大統領選でボルソナーロ氏が当選し新政権への期待感が高まったこと等からレアル相場は 1 ドル 3.6 レアル台まで上昇したが、その後は新政権への期待の剥落や世界経済の不透明感の強まりによりレアル安が進行し、足元では 1 ドル 4.1 レアル台で推移している（第 4 図）。

**政策金利：**ブラジル中央銀行は 12 月の通貨政策委員会で 4 会合連続となる利下げを決定し、政策金利は 5.00%から史上最低の 4.50%に引き下げられた。

**株価：**中央銀行による利下げ等が好感され、ボベスパ指数は過去最高値を更新しており、12 月 20 日時点で 115,121.1 ポイントを記録している（第 5 図）。



## ブラジル経済・金融概況

### 1. 年次

	2015年	2016年	2017年	2018年
実質GDP成長率	▲3.5%	▲3.3%	1.3%	1.3%
鉱工業生産指数(前年比)	▲8.3%	▲6.4%	2.5%	1.0%
設備稼働率(年平均)	78.9%	77.0%	77.3%	77.6%
小売売上高(前年比)	▲4.2%	▲6.2%	2.1%	2.4%
自動車国内販売台数(千台)	2,569	2,050	2,240	2,566
失業率(年平均)	8.3%	11.3%	12.8%	12.3%
消費者物価上昇率(IPCA)(年平均)	9.0%	8.7%	3.5%	3.7%
(年末月・前年比)	10.7%	6.3%	3.0%	3.8%
卸売物価上昇率(年平均上昇率)	5.6%	11.7%	▲0.5%	6.6%
(年末月・前年比)	11.2%	7.6%	▲2.5%	9.4%
輸出(FOB)(億ドル)	1,910	1,852	2,177	2,393
(前年比)	▲15.1%	▲3.0%	17.5%	9.9%
輸入(FOB)(億ドル)	1,715	1,376	1,507	1,812
(前年比)	▲25.2%	▲19.8%	9.6%	20.2%
貿易収支(億ドル)	195	476	670	580
経常収支(億ドル)	▲545	▲242	▲150	▲415
直接投資ネット流入額(億ドル)	616	596	475	761
外貨準備高(億ドル)(年末)	3,687	3,722	3,820	3,870
ベースマネー(億リアル)(年末)	2,553	2,703	2,968	3,020
政策金利(Selic Target rate)(年末)	14.25%	13.75%	7.00%	6.50%
株価指数(ボベスパ指数)(年末)	43,350	60,227	76,402	87,887
対米ドル為替相場(年末)	3.9563	3.2547	3.3171	3.8758

### 2. 月次

	19年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
実質GDP成長率(前年比)	┌	0.6	┌	┌	1.1	┌	┌	1.2	┌
経済活動指数(季節調整済)	136.56	138.08	138.43	138.28	138.76	139.42	139.66	-	-
鉱工業生産指数(前年比)	▲3.7%	7.7%	▲5.8%	▲2.5%	▲2.0%	1.0%	1.0%	-	-
(季節調整済、前月比)	0.4%	0.0%	▲0.6%	▲0.2%	1.3%	0.3%	0.8%	-	-
設備稼働率(季節調整済)	77.8%	78.1%	77.6%	77.8%	77.7%	77.9%	78.0%	-	-
小売売上高(前年比)	1.8%	1.0%	0.1%	4.3%	1.4%	2.2%	4.2%	-	-
自動車国内販売台数(千台)	232	245	223	244	243	235	253	242	-
失業率	12.5%	12.3%	12.0%	11.8%	11.8%	11.8%	11.6%	-	-
消費者物価上昇率(IPCA)(前月比)	0.6%	0.1%	0.0%	0.2%	0.1%	▲0.0%	0.1%	0.5%	-
(前年比)	4.9%	4.7%	3.4%	3.2%	3.4%	2.9%	2.5%	3.3%	-
卸売物価上昇率(前月比)	1.1%	0.5%	1.2%	0.4%	▲1.1%	▲0.1%	1.0%	0.4%	-
(前年比)	10.7%	9.2%	7.9%	7.8%	5.5%	3.2%	3.1%	4.3%	-
輸出(FOB)(億ドル)	194	207	181	199	187	203	196	176	-
(前年比)	▲1.4%	6.9%	▲10.2%	▲11.8%	▲13.3%	5.7%	▲10.6%	▲16.0%	-
輸入(FOB)(億ドル)	136	150	130	178	156	165	170	142	-
(前年比)	▲1.2%	12.9%	▲9.1%	▲4.8%	▲17.1%	16.9%	5.7%	▲16.0%	-
貿易収支(億ドル)	58	57	50	21	31	38	25	34	-
経常収支(億ドル)	▲18	▲13	▲30	▲94	▲37	▲27	▲65	▲22	-
直接投資ネット流入(億ドル)	51	83	57	61	100	70	68	70	-
外貨準備高(億ドル)(月末)	3,692	3,719	3,713	3,726	3,718	3,575	3,532	3,517	-
ベースマネー(億リアル)(月末)	2,796	2,779	2,760	2,713	2,826	2,811	2,923	2,968	-
政策金利(Selic Target rate)(月末)	6.50%	6.50%	6.50%	6.50%	6.00%	5.50%	5.50%	5.00%	-
株価指数(ボベスパ指数)(月末)	96,353	97,030	100,967	101,812	101,135	104,745	107,220	108,233	-
対米ドル為替相場(月末)	3.9503	3.9144	3.8327	3.7626	4.1322	4.1654	4.0144	4.2283	-

(資料)ブラジル中銀、ブラジル地理統計院(IBGE)、世界銀行、Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

照会先：国際通貨研究所 麻野 文裕 fumihiro\_asano@iima.or.jp  
戸松 篤志 atsushi\_tomatsu@iima.or.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。